



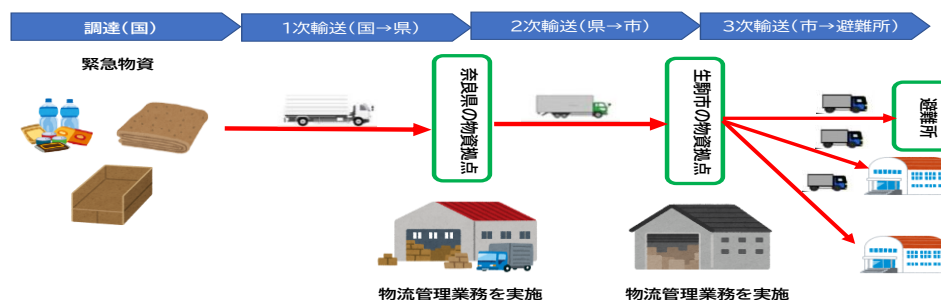
日本通運(株)大阪支店と「災害時等における緊急物資の輸送等に関する協定」を再締結

大規模災害発生時における緊急物資の輸送及び物資拠点の運営に関する課題を解消するため、日本通運株式会社大阪支店と災害時等における緊急物資の輸送等に関する災害協定を再締結(当初は平成18年に締結)しました。

■ 背景・課題

当初の締結から20年近くが経過していたことから、協定の見直しを双方が希望しました。今回の見直しの一番大きなポイントは、新たに物流管理に関する業務を加えたことです。近年の大規模地震災害では、物資の輸送や物資拠点運営が大きな問題となっており、本市においても具体的なマニュアルがないため、災害時の物資の荷役作業や入出庫作業が非効率となり、物資供給の遅れが懸念されていました。

(参考)大規模災害発生時の緊急物資輸送の流れ



■ 想定される効果

総合物流事業者の持つノウハウや能力を活用することで、本市の物資受け入れ拠点となる総合公園体育館の管理や運営が迅速かつ効果的に機能し、災害時の物資供給体制の確保が大幅に強化されます。

今後は、受け入れ拠点運営マニュアルの整備や総合物流事業者を含めた緊急物資の輸送・受入訓練を実施し、実効性の確保を図っていきます。

■ 日本通運株式会社大阪支店との協定

1 協定再締結日 12月19日(金)

2 市が要請する業務(赤字が追加業務)

(1)緊急物資の輸送・配送

(2)緊急物資の物流管理業務

(ア)緊急物資の入庫作業・出庫作業

(イ)緊急物資の仕分作業・登録作業

(3)避難所等への緊急物資輸送計画の策定

(4)輸送時における被災者ニーズの収集への協力

(5)その他前各項に付帯する業務で、双方協議のうえ決定する業務

この件に関する報道関係からのお問合せ

奈良県生駒市経営企画部危機管理課(課長 水澤、谷) ☎0743-74-1111(内線 3100、3101)